

議題（3）西尾市地域公共交通計画の改正について

1 概要

本市の公共交通の基軸を担う名鉄西尾・蒲郡線は、令和9年4月から鉄道事業再構築事業を実施することにより旅客の利便性を向上し、鉄道の活性化を図ることで、鉄道として存続する方針が確認されている。

鉄道事業再構築事業の要件となる事業構造の変更については、蒲郡線はみなし上下分離方式を採用することとし、併せて社会資本整備総合交付金の活用を目指す。

鉄道事業再構築事業の要件の1つに「地域公共交通計画への位置付け」が定められていることから、計画を改正するものである。

2 改正内容

(1) 52ページ（資料2ページ）

基本方針① 相互に連携し利用しやすい公共交通ネットワークの形成
目標①－1 鉄道の維持・活性化

「・名鉄蒲郡線については、みなし上下分離方式により官民協働による持続可能な鉄道運行に取り組みます。」を追記

(2) 59ページ（資料3ページ）

(5) 公共交通ネットワークの方向性
名鉄西尾・蒲郡線の存続

「・蒲郡線における事業構造の変更（みなし上下分離方式）」を追記

(3) 62ページ（資料4ページ）

【基本方針①】相互に連携し利用しやすい公共交通ネットワークの形成
目標①－1 鉄道の維持・活性化
事業①－1－1 鉄道の維持・活性化

概要欄

「・名鉄蒲郡線は、鉄道事業再構築実施計画を策定し、事業構造の変更（みなし上下分離方式）や、利便性向上施策を実施します。

（※鉄道事業再構築事業を令和9～23年度で実施予定）」を追記

実施主体欄

鉄道事業者に「鉄道事業再構築事業の実施」を追記

西尾市の後に「蒲郡市」を加え、「鉄道事業再構築事業の実施」を追記

【補足】鉄道事業再構築事業は令和9年度から15年間を予定しており、今後、本計画を更新するにあたっても継続して実施する。

3 改正予定日

令和8年3月18日

基本方針① 相互に連携し利用しやすい公共交通ネットワークの形成

鉄道、バス、タクシー及び渡船が各々の役割分担のもとで相互に連携するとともに、利用実態や住民ニーズに合わせた見直し等により利便性の高い公共交通ネットワークを形成します。

○目標①ー1 鉄道の維持・活性化

- ・本市の公共交通の骨格を形成する名鉄西尾・蒲郡線については、利用者数の増加を目指した取り組みを推進します。
- ・名鉄蒲郡線については、みなし上下分離方式により官民協働による持続可能な鉄道運行に取り組みます。
- ・駅前広場の整備やパークアンドライドの推進、乗継ダイヤの調整等により他の交通機関との接続の利便性を高め、鉄道利用者増加につなげます。

○目標①ー2 ニーズに対応した公共交通ネットワークの充実

- ・複数のバスが接続するなど、拠点的なバス停におけるバス相互の接続強化や乗継環境の整備を図ります。
- ・渡船とバスとの接続強化を図ります。
- ・市外のバスネットワークとの接続を強化し、ネットワークの充実を図ります。
- ・利用実態や利用ニーズに合わせてバスのルートやバス停の配置等を見直すことにより、効果的、効率的なバス運行を実現します。合わせて利用促進を図り、運行経費にも配慮した持続可能な公共交通を目指します。
- ・いこまいかー、タクシーの利便性向上を図ります。
- ・これらの施策により、公共交通の利用者増加を目指します。

○目標①ー3 次世代に向けた取り組みの推進

- ・次世代交通システムの実用化に向けて、関係機関と連携した取り組みを推進します。

基本方針② 交流と活性化を推進

IoT 技術の活用等により利便性を高め、市民だけでなく、本市に來訪する観光客等にも公共交通を利用しやすい環境を整備します。

○目標②ー1 公共交通を使いやすい仕組みの整備

- ・スマホを活用したキャッシュレス決済等、ICT・IoT 技術の活用等により利便性を高め、市民だけでなく、業務や観光で本市に訪れる方にも公共交通を使いやすい仕組みを整備します。

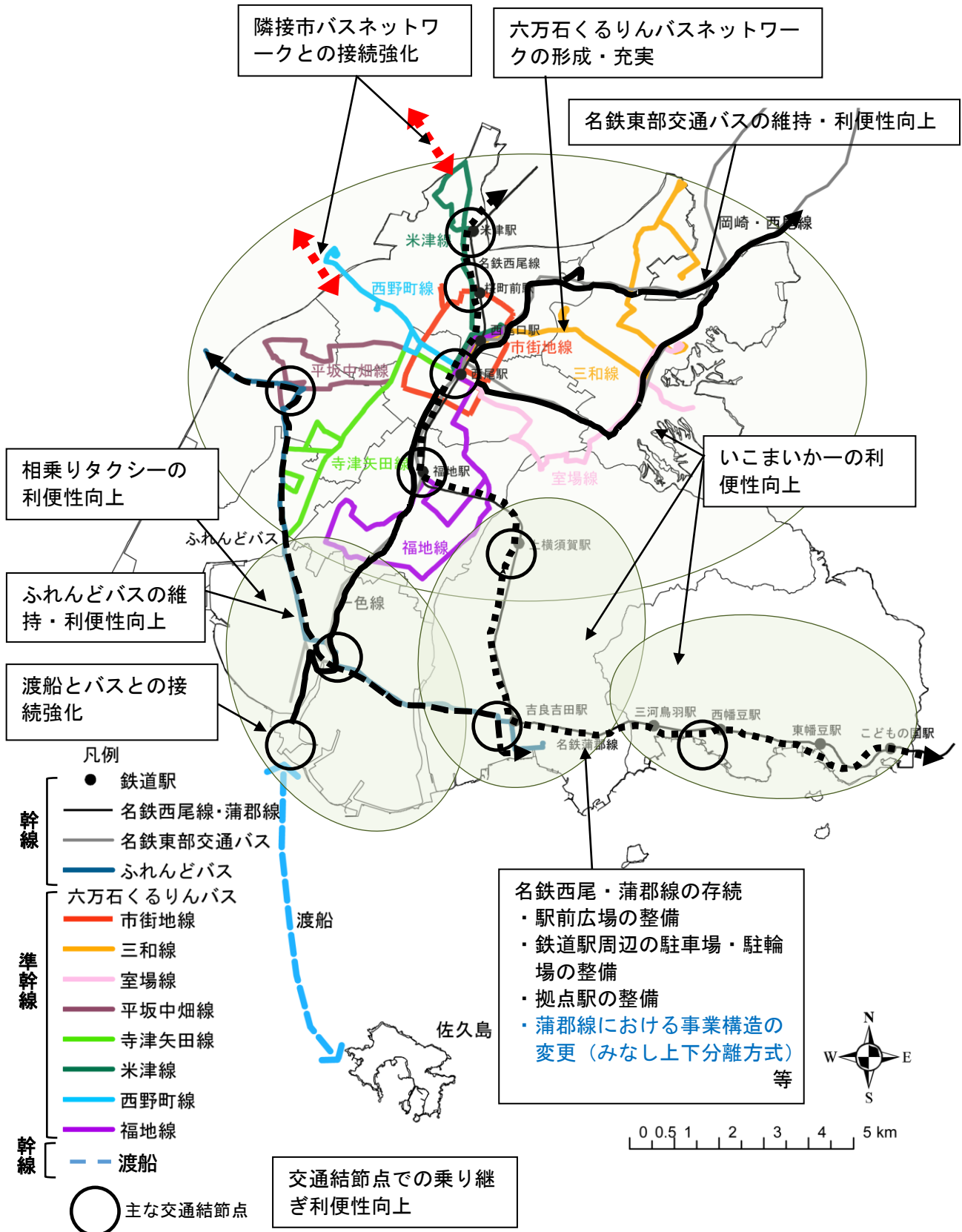
○目標②ー2 観光利用の促進、まちづくりとの連携強化

- ・周遊観光ためのネットワーク、仕組み、外国人対応などの取り組みを推進し、観光利用促進、活性化につなげます。また、福祉、教育などの施策と連携し、交流と活性化を促進します。

これらの施策により、観光利用者数の増加、市民のお出かけの促進及びまち中の交流の活発化を目指します。

(5) 公共交通ネットワークの方向性

現行の公共交通ネットワークを基本に、幹線、準幹線、支線の役割を踏まえて相互の連携強化、サービスの充実等により、市民や観光客等に利用しやすいネットワークを形成します。



(2) 個別事業

【基本方針①】 相互に連携し利用しやすい公共交通ネットワークの形成

目標①-1 鉄道の維持・活性化

事業①-1-1 鉄道の維持・活性化		
概要	<ul style="list-style-type: none">公共交通の骨格を形成する名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）の存続に向け、西尾市、蒲郡市、愛知県からなる名鉄西尾・蒲郡線対策協議会にて協議を行います。名鉄蒲郡線は、鉄道事業再構築実施計画を策定し、事業構造の変更（みなし上下分離方式）や、利便性向上施策を実施します。 （※鉄道事業再構築事業を令和9～23年度で実施予定）西尾市名鉄西尾・蒲郡線応援団を中心とした利用促進活動を展開するとともに、観光振興の観点から駅及び周辺の魅力アップにより県内外からの誘客を推進します。鉄道への乗換可能なパーク&ライド駐車場、サイクル&ライド駐輪場の整備と利用促進、バリアフリーの促進、レンタサイクルの実施等により、鉄道を利用しやすい環境を整備します。新たな企業立地に対して最寄り駅とのバス等によるアクセスを強化するため、駅前広場の整備等を行います。地域の拠点としての駅の整備について検討します。名鉄西尾線の発着便の増強や将来的な複線化などの名古屋駅や豊橋駅へのアクセス向上に向けた調査研究を進めます。	
実施主体	<ul style="list-style-type: none">西尾市名鉄西尾・蒲郡線応援団及び名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会：利用促進・誘客推進活動の実施鉄道事業者：鉄道事業再構築事業の実施、ダイヤ調整・情報提供等西尾市、蒲郡市：鉄道事業再構築事業の実施、計画の策定、関係者協議、関連施設の整備等	
実施時期	令和4年度以降	利用促進・誘客推進活動の実施、関係者調整、整備等